

1 エントリー・エントリーシートとは

エントリーとは

エントリーとは、その企業に対し「興味がある」旨の意思表示をすることであり、会社案内や選考に関する情報を入手するための手段です。エントリーしたからといって、必ずしもその企業の選考を受ける必要はありません。エントリーの方法は企業によって様々です。就職情報サイトや企業のウェブサイト上で自分の情報を送るだけの方法もあれば、選考材料の一つとして自己PRや志望理由などの「Web エントリーシート」の提出を求める企業もあります。

エントリーすることは企業に対し、自分が興味を持っていることを伝える第一歩です。気になる企業には積極的にエントリーしましょう。

エントリーシートとは

企業独自の質問事項を記入させるものです。企業ごとに形式や内容が異なり、自己PRや志望動機、学生時代に力を入れたことなどについて問われることが多いです。作成にも時間がかかるものが多々あります。また、面接に進む者を絞り込むための第一次選考として利用されるケースもあります。

履歴書とは

一般的に、履歴書は学歴や資格など自己の経歴を記入し、「身分証明書」の役割を果たすものです。

エントリーシートの提出に加えて、履歴書の提出を求められる場合もあります。

履歴書とエントリーシートで同じ質問がある場合、基本的に同じ内容で問題ありませんが、記入スペースや文字数に違いがあるため内容を膨らませたりする必要があります。

2 エントリーシート・履歴書記入の注意点

【形式面】

- ・黒の万年筆又はボールペンを使用すること
- ・誤字・脱字がないこと
- ・丁寧な字で書かれていること
- ・文字の大きさとレイアウトが適切なこと（小さな字で詰めすぎないように）
- ・制限文字数は守られていること（少なくとも8割は満たすように）
- ・一文が長くなりすぎず、簡潔にまとめられていること
- ・修正液、修正テープは使用しないこと

【内容面】

- ・抽象的な表現ではなく、数字や固有名詞、客観的評価などを用い、具体的に表現すること
- ・自分の経験・考え等、自分らしさが表現されていること
- ・自分の言葉で書けていること（ウェブサイトや説明会での企業の謳い文句をそのまま述べているだけではないか）
- ・面接の場面で説明することを念頭に置くこと
- ・設問に対する「答え＝結論」が明確に書かれていること（話が逸れたりしていないか）
- ・設問の意図を考えて的確な回答をすること
- ・結論（最も伝えたいこと）は冒頭で伝えること
- ・結果だけでなく、プロセスも明記すること
- ・一つの設問に対し、エピソードは一つが原則

【提出前に】

- ・指導教員、家族、友人等、他人に客観的な視点で助言してもらうことをすすめます
- ・提出前には必ずコピーを取り、面接前に見返し、確認すること

自己紹介書の書き方

書き方の例は、あくまでも例ですから、絶対に真似しないようにしましょう。
自分のことは、自分の言葉で書きましょう。記入欄の8～9割は埋めるようにしましょう。

自 己 紹 介 書			
富山大学 学部	ふりがな 氏 名		
富山大学大学院 課程	研究科・教育部 専攻		
知らない人が読んでも、自分をイメージしてもらえよう、具体的に記入する。	自 己 P R (長所、特徴、大学時代力を入れたことなど)		
やる気と熱意が伝わるように、十分に自分の気持ちを記入する。	志 望 動 機		
専門分野から得意な科目、卒業論文のテーマなどを記入する。「特になし」は、避ける。	得意な科目及び研究課題		
所属した課外活動の団体等、役職もあわせて具体的に記入する。	スポーツ・文化活動などから得たもの		
読んだ人に好感をもってもらえるように、丁寧に真面目に記入する。	趣 味 ・ 特 技		
免許・資格・検定・賞など			
年 月	年 月		
注意：黒または青の筆記具で記入。数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。			

— 富 山 大 学 —

3 エントリーシートの代表的な設問

自己PRに関するもの	「学生時代に最も力を入れたことは何ですか？」
	「あなたのセールスポイントは何ですか？」
	「これまでで最も困難だった経験は何ですか？それをどのように克服しましたか？」
	「あなたが最も誇れる経験は何ですか？」
	「あなたの長所と短所を教えてください」
	「自分の好きな言葉とその理由を教えてください」
	「一番感動した出来事について書いてください」
志望動機に関するもの	「なぜ当社を志望したのですか？」
	「当社に入って何をしたいですか？」
	「当社の新商品や企画を提案してください」
	「入社後、仕事を通じて成し遂げたいことは何ですか？」
	「あなたを採用した場合、当社にはどんな利益がありますか？」
	「企業選びの基準を教えてください」
	「5年後どうなっていると思いますか」
自由に表現させるもの	「10年後どうなっていたいですか」
	「自由に自己PRしてください」
	「当社に伝えたいことを自由に表現してください」
業界・職種に関するもの	「あなた自身を自由に表現してください」
	「〇〇業界のイメージを述べてください」
	「〇〇（職種）に必要な能力は何だと思いますか？」

IV